

入院ボツリヌス療法が始まりました

ボツリヌス療法とは主に脳卒中後の後遺症で筋の過緊張による手足のつっぱり（痙縮）に対して行う治療法です。

入院をし、集中的なリハビリを行うことでボツリヌス治療の効果を増強し、長期間持続させることが期待できます。

【ボツリヌス療法の効果】

- ・ 関節が固まって動きにくくなるのを予防します。
- ・ 痛みを和らげる効果が期待できます。
- ・ 介護の負担が軽くなります。

【治療の流れ】

入院前にリハビリテーション科の外来（土曜日午前）にて診察し入院日を決めます。

入院 1～2 日目

入院前検査、診察、リハビリ担当者による問診、身体機能評価を行います。

3 日目

ボツリヌス注射実施目標とする筋肉の数カ所に細い針で筋肉注射をします。

4 日目以降

毎日集中的なリハビリを行います。

約 1 ヶ月後

主治医からの説明後、退院となります。

新型コロナワクチン秋接種が始まりました

対象者：成人で1回接種が済んでいる方
接種を希望される方は当院をご利用ください。

その他の予防接種も接種可能です。

詳細は下記へご連絡ください

蒲郡厚生館病院 蒲郡市栄町 13-11 ☎0533-69-3251